

日 本 国 特 許 庁
PATENT OFFICE
JAPANESE GOVERNMENT

JC868 U.S. PTO
09/854935
05/15/01

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されて
いる事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed
with this Office.

出 願 年 月 日
Date of Application: 2000年 6月 5日

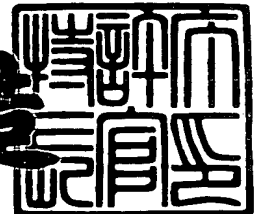
出 願 番 号
Application Number: 特願2000-166950

出 願 人
Applicant (s): 富士写真フイルム株式会社

2001年 3月16日

特許庁長官
Commissioner,
Patent Office

及 川 耕 造



出証番号 出証特2001-3018884

【書類名】 特許願

【整理番号】 01-2566

【提出日】 平成12年 6月 5日

【あて先】 特許庁長官 殿

【国際特許分類】 G06F 17/60

【発明者】

 【住所又は居所】 埼玉県朝霞市泉水3丁目11番46号 富士写真フイルム株式会社内

 【氏名】 田中 宏志

【発明者】

 【住所又は居所】 東京都港区西麻布2丁目26番30号 富士写真フイルム株式会社内

 【氏名】 新貝 安浩

【特許出願人】

 【識別番号】 000005201

 【氏名又は名称】 富士写真フイルム株式会社

【代理人】

 【識別番号】 100104156

 【弁理士】

 【氏名又は名称】 龍華 明裕

 【電話番号】 (03)5366-7377

【手数料の表示】

 【予納台帳番号】 053394

 【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

 【物件名】 明細書 1

 【物件名】 図面 1

 【物件名】 要約書 1

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 サーバシステム及び情報配信システム

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 通信網を介してユーザに関する情報を通信システムに送信するサーバシステムであって、

前記ユーザに関する情報を入力する入力部と、

前記ユーザに関する情報を受け取り、前記ユーザに関する情報のうち所定の情報を簡易情報に指定する簡易情報指定部と、

前記簡易情報を認識可能な状態に、前記ユーザ情報を登録ユーザのユーザ情報として保持するユーザ情報保持部と、

前記簡易情報を第 1 の通信システムに送信する第 1 の通信部と、

前記ユーザ情報を前記第 1 の通信システムと異なる第 2 の通信システムに送信する第 2 の通信部と

を備えることを特徴とするサーバシステム。

【請求項 2】 前記第 1 の通信システムは携帯電話であることを特徴とする請求項 1 に記載のサーバシステム。

【請求項 3】 前記簡易情報指定部は、前記ユーザの属する地域を示す地域情報を前記簡易情報に指定することを特徴とする請求項 1 または 2 に記載のサーバシステム。

【請求項 4】 前記簡易情報指定部は、前記登録ユーザが前記ユーザ情報を登録した場所を示す情報を前記地域情報として指定することを特徴とする請求項 3 に記載のサーバシステム。

【請求項 5】 前記第 1 の通信部が、前記携帯電話と通信した場合に、前記携帯電話がいずれの地域に位置するかを示す位置情報を取得する位置情報取得部と、

前記位置情報取得部が取得した位置情報に基づいて、前記位置情報が示す地域に近い地域に配設された前記第 2 の通信システムを検索する第 2 通信システム検索部と

をさらに備え、

前記第 1 の通信部は、前記第 2 通信システム検索部が検索した前記第 2 の通信システムの所在地に関する情報を前記携帯電話に送信することを特徴とする請求項 2 乃至 4 のいずれかに記載のサーバシステム。

【請求項 6】 前記ユーザ情報のうち前記通信網を介して公開すべき公開情報を指定する公開情報指定部をさらに備え、

前記第 2 の通信部は、前記公開情報を前記第 2 の通信システムに送信することを特徴とする請求項 1 乃至 5 のいずれかに記載のサーバシステム。

【請求項 7】 前記ユーザ情報は、前記ユーザの携帯電話番号を含み、

前記第 2 の通信部は、前記登録ユーザの前記ユーザ情報を前記第 2 のシステムに送信した場合に、前記ユーザ情報が送信された旨を、前記ユーザ情報に該当する前記登録ユーザの携帯電話に通知することを特徴とする請求項 2 乃至 6 のいずれかに記載のサーバシステム。

【請求項 8】 前記第 2 の通信部は、前記第 2 の通信システムを利用する利用ユーザを識別する識別情報を前記第 2 の通信システムから受信する手段を有し、

前記第 1 の通信部は、前記第 2 の通信部が前記識別情報を受信した場合に、前記利用ユーザの前記ユーザ情報を前記第 1 のシステムに送信する手段とを有し、

前記ユーザ情報保持部が前記識別情報に対応する前記利用ユーザの前記ユーザ情報も保持する場合に、前記第 1 の通信部は、前記登録ユーザの携帯電話に、前記利用ユーザの前記ユーザ情報を送信することを特徴とする請求項 2 乃至 7 のいずれかに記載のサーバシステム。

【請求項 9】 前記ユーザ情報保持部に登録されている前記ユーザ情報から前記登録ユーザに関するユーザ統計情報を作成する統計情報作成部と、

前記登録ユーザに広告を配信する広告主に、前記ユーザ統計情報を送信する広告主通信部と

をさらに備えることを特徴とする請求項 1 乃至 8 に記載のサーバシステム。

【請求項 10】 前記第 1 の通信部及び前記第 2 の通信部の少なくとも一方が、前記広告を送信した場合に、前記広告に対応づけて、前記広告を送信した前記ユーザに関する配信ユーザ統計情報を作成する配信統計作成部をさらに備え、

前記広告主通信部は、前記広告主に前記配信ユーザ統計情報を送信することを特徴とする請求項 9 に記載のサーバシステム。

【請求項 1 1】 登録ユーザに関するユーザ情報を保持し、通信網を介して前記ユーザ情報を送受信可能なサーバシステムと通信可能な情報配信システムであって、

利用ユーザを認識可能な識別情報を入力する識別情報入力部と、

前記識別情報入力部が前記識別情報を受け取った場合に、前記サーバシステムからいずれの前記登録ユーザの前記ユーザ情報を受信するかを示す指定を受け付けるユーザ特定部と、

指定された前記ユーザ情報として、前記登録ユーザのプロフィール及び前記登録ユーザの画像を前記サーバシステムから受信する受信部と、

受信した前記登録ユーザの前記プロフィール及び前記画像をプリントするプリント部と

を備えることを特徴とする情報配信システム。

【請求項 1 2】 前記ユーザ情報は、前記ユーザの携帯電話番号を含み、

前記プリント部が前記プロフィール及び前記画像をプリントした場合に、前記サーバシステムを介して前記プリントした情報に対応する前記ユーザの携帯電話に、プリントされた旨を送信する送信部をさらに備えることを特徴とする請求項 1 1 に記載の情報配信システム。

【請求項 1 3】 前記利用ユーザから、前記登録ユーザの携帯電話に送信すべき返信情報の入力を受け付ける返信情報入力部をさらに備え、

前記送信部は、前記返信情報を前記携帯電話に送信させる旨を示す情報を前記サーバシステムに送信することを特徴とする請求項 1 2 に記載の情報配信システム。

【請求項 1 4】 前記利用ユーザから前記登録ユーザに返信することが要求された場合に、予め前記サーバシステムに保持されている前記利用ユーザのユーザ情報を前記登録ユーザの前記携帯電話に送信させる旨を示す情報を前記サーバシステムに送信することを特徴とする請求項 1 2 に記載の情報配信システム。

【請求項 1 5】 前記利用ユーザのユーザ情報の中から、前記登録ユーザに

送信すべき情報を選択して、前記登録ユーザの前記携帯電話に送信させる旨を示す情報を前記サーバシステムに送信することを特徴とする請求項 1 4 に記載の情報配信システム。

【発明の詳細な説明】

【 0 0 0 1 】

【発明の属する技術分野】

本発明は、サーバおよび情報配信システムに関する。特に、ユーザに関する情報を登録し、登録されたユーザ情報を通信網を介して送受信するサーバシステム、及びそのようなサーバシステムと通信を行う情報配信システムに関する。

【 0 0 0 2 】

【従来の技術】

従来、ユーザ間の情報交換を電子的に仲介する情報交換仲介装置が知られている。例えば、特開平 1 0 - 1 2 1 8 9 3 号公報は、インターネット上で WWW サーバとしてユーザ間の情報交換を仲介する装置を開示している。

【 0 0 0 3 】

また、近年、携帯電話が急速に普及し、ビジネスツール、及びコミュニケーションツールとして幅広い層のユーザに利用されている。

【 0 0 0 4 】

【発明が解決しようとする課題】

しかし、情報交換を行う場合、ユーザの希望にマッチした情報を提供することが重要であり、より希望に添った情報を提供することが望まれている。また、情報公開による個人情報の流出が問題となっていた。

【 0 0 0 5 】

そこで本発明は、上記の課題を解決することのできる撮像システム、サーバシステム、及び通信システムを提供することを目的とする。この目的は特許請求の範囲における独立項に記載の特徴の組み合わせにより達成される。また従属項は本発明の更なる有利な具体例を規定する。

【 0 0 0 6 】

【課題を解決するための手段】

即ち、本発明の第 1 の形態によると、通信網を介してユーザに関する情報を通信システムに送信するサーバシステムが提供される。上記サーバシステムは、前記ユーザに関する情報を入力する入力部と、前記ユーザに関する情報を受け取り、前記ユーザに関する情報のうち所定の情報を簡易情報に指定する簡易情報指定部と、前記簡易情報を認識可能な状態に、前記ユーザ情報を登録ユーザのユーザ情報として保持するユーザ情報保持部と、前記簡易情報を第 1 の通信システムに送信する第 1 の通信部と、前記ユーザ情報を前記第 1 の通信システムと異なる第 2 の通信システムに送信する第 2 の通信部とを備える。

【 0 0 0 7 】

上記サーバシステムにおいて、前記第 1 の通信システムは、携帯電話であることが好ましい。また、前記簡易情報指定部は、前記ユーザの属する地域を示す地域情報を前記簡易情報に指定することが好ましい。さらに、前記簡易情報指定部は、前記登録ユーザが前記ユーザ情報を登録した場所を示す情報を前記地域情報として指定することが好ましい。

【 0 0 0 8 】

また、上記サーバシステムは、前記第 1 の通信部が、前記携帯電話と通信した場合に、前記携帯電話がいずれの地域に位置するかを示す位置情報を取得する位置情報取得部と、前記位置情報取得部が取得した位置情報に基づいて、前記位置情報が示す地域に近い地域に配設された前記第 2 の通信システムを検索する第 2 通信システム検索部とをさらに備え、前記第 1 の通信部は、前記第 2 通信システム検索部が検索した前記第 2 の通信システムの所在地に関する情報を前記携帯電話に送信することが好ましい。

【 0 0 0 9 】

また、上記サーバシステムは、前記ユーザ情報のうち前記通信網を介して公開すべき公開情報を指定する公開情報指定部をさらに備え、前記第 2 の通信部は、前記公開情報を前記第 2 の通信システムに送信することが好ましい。

【 0 0 1 0 】

前記ユーザ情報は、前記ユーザの携帯電話番号を含み、前記第 2 の通信部は、前記登録ユーザの前記ユーザ情報を前記第 2 のシステムに送信した場合に、前記

ユーザ情報が送信された旨を、前記ユーザ情報に該当する前記登録ユーザの携帯電話に通知することが好ましい。

【 0 0 1 1 】

前記第 2 の通信部は、前記第 2 の通信システムを利用する利用ユーザを識別する識別情報を前記第 2 の通信システムから受信する手段を有し、前記第 1 の通信部は、前記第 2 の通信部が前記識別情報を受信した場合に、前記利用ユーザの前記ユーザ情報を前記第 1 のシステムに送信する手段とを有し、前記ユーザ情報保持部が前記識別情報に対応する前記利用ユーザの前記ユーザ情報も保持する場合に、前記第 1 の通信部は、前記登録ユーザの携帯電話に、前記利用ユーザの前記ユーザ情報を送信することが好ましい。

【 0 0 1 2 】

上記サーバシステムは、前記ユーザ情報保持部に登録されている前記ユーザ情報から前記登録ユーザに関するユーザ統計情報を作成する統計情報作成部と、前記登録ユーザに広告を配信する広告主に、前記ユーザ統計情報を送信する広告主通信部とをさらに備えることであってもよい。

【 0 0 1 3 】

この場合に、前記第 1 の通信部及び前記第 2 の通信部の少なくとも一方が、前記広告を送信した場合に、前記広告に対応づけて、前記広告を送信した前記ユーザに関する配信ユーザ統計情報を作成する配信統計作成部をさらに備え、前記広告主通信部は、前記広告主に前記配信ユーザ統計情報を送信することが好ましい。

【 0 0 1 4 】

本発明の第 2 の形態によれば、登録ユーザに関するユーザ情報を保持し、通信網を介して前記ユーザ情報を送受信可能なサーバシステムと通信可能な情報配信システムが提供される。上記情報配信システムは、利用ユーザを認識可能な識別情報を入力する識別情報入力部と、前記識別情報入力部が前記識別情報を受け取った場合に、前記サーバシステムからいずれの前記登録ユーザの前記ユーザ情報を受信するかを示す指定を受け付けるユーザ特定部と、指定された前記ユーザ情報として、前記登録ユーザのプロフィール及び前記登録ユーザの画像を前記サー

バスシステムから受信する受信部と、受信した前記登録ユーザの前記プロフィール及び前記画像をプリントするプリント部とを備える。

【 0 0 1 5 】

この場合、前記ユーザ情報は、前記ユーザの携帯電話番号を含み、前記プリント部が前記プロフィール及び前記画像をプリントした場合に、前記サーバシステムを介して前記プリントした情報に対応する前記ユーザの携帯電話に、プリントされた旨を送信する送信部をさらに備えることが好ましい。

【 0 0 1 6 】

また、上記情報配信システムは、前記利用ユーザから、前記登録ユーザの携帯電話に送信すべき返信情報の入力を受け付ける返信情報入力部をさらに備え、前記送信部は、前記返信情報を前記携帯電話に送信させる旨を示す情報を前記サーバシステムに送信することが好ましい。

【 0 0 1 7 】

また、上記情報配信システムは、前記利用ユーザから前記登録ユーザに返信することが要求された場合に、予め前記サーバシステムに保持されている前記利用ユーザのユーザ情報を前記登録ユーザの前記携帯電話に送信させる旨を示す情報を前記サーバシステムに送信することが好ましい。

【 0 0 1 8 】

さらに、上記情報配信システムは、前記利用ユーザのユーザ情報の中から、前記登録ユーザに送信すべき情報を選択して、前記登録ユーザの前記携帯電話に送信させる旨を示す情報を前記サーバシステムに送信することが好ましい。

【 0 0 1 9 】

なお上記の発明の概要は、本発明の必要な特徴の全てを列挙したものではなく、これらの特徴群のサブコンビネーションも又発明となりうる。

【 0 0 2 0 】

【発明の実施の形態】

以下、発明の実施の形態を通じて本発明を説明するが、以下の実施形態はクレームにかかる発明を限定するものではなく、又実施形態の中で説明されている特徴の組み合わせの全てが発明の解決手段に必須であるとは限らない。

【 0 0 2 1 】

(第 1 の実施形態)

はじめに、本発明に係る通信システムの第 1 の実施形態について説明する。

図 1 は、本実施形態の通信システムの概略図である。この通信システムは、通信網 3 0 0 を介して互いに通信できる 1 又は 2 以上の撮像システム 1 0 0 及びサーバシステム 2 0 0 を備える。

【 0 0 2 2 】

撮像システム 1 0 0 は、ユーザの画像情報、音声情報およびユーザのプロフィールに関する文字情報（以下、これらの情報を「ユーザ情報」という）を取得する。また、撮像システム 1 0 0 は、取得したユーザ情報を表示および印刷する。さらに、撮像システム 1 0 0 は、取得したユーザ情報を通信網 3 0 0 を介してサーバシステム 2 0 0 に送信する。

【 0 0 2 3 】

サーバシステム 2 0 0 は、撮像システム 1 0 0 が送信したユーザ情報をデータベースに保存する。本明細書では、このように、ユーザ情報がサーバシステム 2 0 0 に保存されたユーザを「登録ユーザ」という。

【 0 0 2 4 】

サーバシステム 2 0 0 は、撮像システム 1 0 0 から検索条件を受け取り、その検索条件に合致するユーザ情報を検索する。さらに、サーバシステムは、検索結果として得られたユーザ情報のうち、第三者に公開できる公開情報を撮像システム 1 0 0 へ送信する。この場合、撮像システム 1 0 0 は、送信された公開情報をモニタに表示又はプリンタで印刷する。

【 0 0 2 5 】

サーバシステム 2 0 0 は、携帯電話と通信を行い、携帯電話からユーザ情報を検索するための検索条件を受け付ける。この場合、サーバシステム 2 0 0 は、検索条件に合致するユーザ情報の一部を簡易情報として携帯電話に送信する。さらに、サーバシステム 2 0 0 は、携帯電話から見た最寄りの撮像システム 1 0 0 を特定し、その位置を携帯電話に通知する。これは、簡易情報を見て、撮像システム 1 0 0 で詳細なユーザ情報を閲覧したいと願うユーザの便宜を図るためである

【 0 0 2 6 】

図 2 は、撮像システム 1 0 0 の概略機能ブロック図である。撮像システム 1 0 0 は、携帯電話差込口 1 0 4 a, b, c、操作部 1 1 0、携帯電話通信部 1 1 2、個人認証データメモリ 1 1 4、制御部 1 1 6、撮像ユニット 1 2 0、画像メモリ 1 2 2、音声データメモリ 1 2 4、プロフィールメモリ 1 2 6、公開内容メモリ 1 2 8、検索条件メモリ 1 3 0、公開情報メモリ 1 3 2、サーバ通信部 1 3 4、LCD モニタ 1 0 2、及びプリンタ 1 0 6 を備える。

【 0 0 2 7 】

携帯電話通信部 1 1 2 は、携帯電話差込口 1 0 4 を介して携帯電話 4 0 0 と通信を行い、その電話番号を取得して個人認証用メモリ 1 2 0 に格納する。本実施形態において、携帯電話の電話番号は、本通信システムを利用するユーザを認証する個人認証用データである。

【 0 0 2 8 】

撮像ユニット 1 2 0 は、ユーザの画像を撮像し、デジタルデータに変換する。撮像ユニット 1 2 0 によって取得された画像データは、画像メモリ 1 2 2 に格納される。

マイク 1 0 8 は、ユーザの音声を取得する。取得された音声データは、音声データメモリ 1 2 4 に格納される。

【 0 0 2 9 】

制御部 1 1 6 は、携帯電話通信部 1 1 2、撮像ユニット 1 2 0、マイク 1 2 2 の動作を制御する。また、制御部 1 1 6 は、操作部 1 1 0 を介して、ユーザのプロフィールに関する文字情報の入力を受け付け、プロフィールメモリ 1 2 6 に格納する。また、制御部 1 1 6 は、操作部 1 1 0 を介してユーザからの指示の入力をも受け付ける。

制御部 1 1 6 は、サーバ通信部 1 3 4 を介してサーバシステム 2 0 0 と通信を行う。サーバ通信部 1 3 4 を介した通信により、制御部 1 1 6 は、サーバシステム 2 0 0 からユーザ情報のうちの公開情報を受信する。受信した公開情報は、公開情報メモリ 1 3 2 に格納される。

【 0 0 3 0 】

制御部 1 1 6 は、公開情報メモリ 1 3 2 に保存されている公開情報、画像メモリ 1 2 2 に保存されている画像情報、及びプロフィールメモリに保存されている情報の各々を LCD モニタ 1 0 2 に表示させる。また、制御部 1 1 6 は、上記情報をプリンタ 1 0 6 に印刷させる。

制御部 1 1 6 は、撮像ユニット 1 2 0 が取得し、画像メモリに格納した画像情報を携帯電話通信部 1 1 2 を介して携帯電話に送信する。この場合、制御部 1 1 6 は、携帯電話の壁紙として使用可能な形態で画像情報を送信する。

【 0 0 3 1 】

図 3 は、撮像システム 1 0 0 の外観図である。撮像システム 1 0 0 は、その前面に、モニタ 1 0 2、マイク 1 0 8、操作部 1 1 0 及び撮像ユニット 1 2 0 を備えている。ユーザは、ユーザ情報の登録を行う際に、モニタ 1 0 2 の表示を確認しながら自己の画像を撮影させること、音声を入力すること、指示等を入力することができる。

【 0 0 3 2 】

撮影システム 1 0 0 は、その前面に、携帯電話差込口 1 0 4 をも備える。携帯電話差込口 1 0 4 は、差し込まれた携帯電話を保持できる形状を有する。したがって、ユーザは、携帯電話から完全に手を離し、自由なポーズを取って撮像ユニット 1 0 2 による撮影に望める。

【 0 0 3 3 】

図 4 は、サーバシステム 2 0 0 の概略機能ブロック図である。サーバシステム 2 0 0 は、撮像システム通信部 2 0 2、サーバシステム制御部 2 0 4、ユーザ情報データベース 2 0 6、プロフィールデータベース 2 0 8、画像データベース 2 1 0、音声データベース 2 1 2、所在地データベース 2 1 6、公開内容ファイル 2 1 8、公開希望項目ファイル 2 2 0、簡易情報項目ファイル 2 2 2、及び携帯電話通信部 2 1 4 を備える。

【 0 0 3 4 】

サーバシステム制御部 2 0 4 は、撮像システム通信部 2 0 2 を介して撮像システム 1 0 0 と通信を行い、ユーザ情報等を送受信する。サーバシステム制御部 2

04 は、携帯電話通信部 214 を介して携帯電話 400 と通信を行い、ユーザ情報の検索条件、ユーザ情報の一部から構成される簡易情報等を送受信する。

【0035】

公開内容ファイル 218 は、サーバシステム制御部 204 が撮像システム 100 との通信で取得した公開内容指定情報を格納する。公開内容ファイル 218 において、公開内容指定情報は、個人認証用データである携帯電話の電話番号と関連づけられて保存される。

【0036】

公開希望項目ファイル 220 は、本通信システムの運用者が、登録されているユーザ情報の中で第 3 者に公開したいと希望する公開希望項目を格納する。公開希望項目は、例えば本システムの運用者により不図示の入力手段を介してサーバシステム 200 に入力される。

【0037】

簡易情報項目ファイル 222 は、例えば本通信システムの運用者が、ユーザ情報の中で簡易情報に含めたいと希望する簡易情報項目を格納する。この簡易情報項目は、公開希望項目の一部から構成される。簡易情報項目は、本システムの運用者により、不図示の入力手段を介してサーバシステム 200 に入力される。

【0038】

プロフィール DB 208 は、ユーザのうちのプロフィールを保存する。画像 DB 210 は、ユーザ情報のうちの画像データを保存する。画像 DB 210 は、画像データをユーザの携帯電話の電話番号と関連づけて保存する。音声 DB 212 は、ユーザ情報のうち音声メッセージを格納する。音声 DB 212 は、音声データをユーザの携帯電話の電話番号と関連づけて保存する。ユーザ情報 DB 206 は、プロフィール DB、画像 DB および音声 DB に保存されているファイル名および携帯電話の電話番号を保存する。所在地 DB 216 は、撮像システム 100 の所在地に関する情報を保存する。撮像システム 100 の所在地に関する情報とは、ユーザがその撮像システムへ行くために利用できる情報をいう。

【0039】

なお、サーバシステムサーバシステム制御部 204 は、上記したメモリ 218

、220、222及びデータベース206、208、210、212、216のデータの書き込み、読み出し、及び消去を行う。

【0040】

図5は、プロフィールDB208の構成を示す。プロフィールDB208は、各ユーザのプロフィールとして性別、生年月日、住所、趣味、好みの音楽、メッセージ等がユーザの電話番号に関連づけて保存する。プロフィールDB208は、各項目にフラグを立てるための2つの領域208a及び208bを有する。領域208aは、対応する項目の情報を公開情報に指定する領域（以下、「公開フラグ領域」という）である。公開情報とは、第3者が閲覧を要求した場合に、第3者に公開される情報をいう。公開フラグ領域208aには、対応する項目の情報を公開情報に指定するときにフラグを立てる。

【0041】

領域208bは、対応する項目の情報を簡易情報に指定する領域（以下、「簡易フラグ領域」という）である。簡易フラグ領域208bには、対応する項目の情報を簡易情報に指定するときにフラグを立てる。

【0042】

図6は、ユーザ情報DB206の構成を示す。ユーザ情報DB206は、ユーザ情報のID番号、携帯電話の電話番号、並びに、その電話番号に係るユーザの画像データのファイル名、プロフィールのファイル名、及び音声メッセージのファイル名から構成される。

【0043】

図7は、所在地DBの構成を示す。所在地DBの第1の項目は、個々の撮像システム100を識別するための識別情報である。本実施形態では、撮像システム100の識別情報として各々の撮像システムに付与されている識別番号を用いている。所在地DBの第2の項目は、第1の項目の識別情報により特定される撮像システムが設置されている住所である。第3の項目は、その撮像システムの最寄りの交通機関である。ここには、例えば鉄道の線路名及び駅名、又は、バスの路線名及び停留所名が保存される。第4の項目は、その撮像システムの近くにある目印となるものの名称、俗称等である。ここには、例えば、撮像システムの近く

にある著名な建築物の名称が保存される。第5の項目は、その撮像システムが所在地周辺の地図である。

【 0 0 4 4 】

次に、ユーザ情報を登録（以下、「ユーザ登録」という）する際の本実施形態の動作について説明する。本実施形態でユーザ登録を行うときは、ユーザが撮像システム100にユーザ情報を入力する。撮像システム100は、入力されたユーザ情報をサーバシステム200へ送信する。サーバシステム200は、送信されたユーザ情報を関連するデータベースに保存する。

【 0 0 4 5 】

図8は、ユーザ登録を行うときの撮像システム100の動作を示すフローチャートである。ユーザ登録は、ユーザが、携帯電話400を撮像システム100の携帯電話差込口104に挿入すると可能になる。ユーザが携帯電話差込口104に携帯電話400を挿入すると、携帯電話通信部112が携帯電話との通信を確立する（S100）。通信が確立されると、携帯電話通信部112が携帯電話400の電話番号を取得し、個人認証用データメモリ114に保存する（S102）。次に、撮像ユニット120が撮像システム100の前にいるユーザの画像を撮像し、取得した画像データを画像メモリ122に保存する（S104）。

【 0 0 4 6 】

次に、制御部116が、モニタ102にユーザ登録を行うか否かのメッセージを表示させ、ユーザにユーザ登録を行うか否かを問い合わせる（S106）。ここで、ユーザがユーザ登録をする旨を操作部110に入力すると、ユーザ情報の入力処理が行われる（S106：Yes、S108）。具体的には、制御部116が図9（a）に示す画面（以下、「入力画面」という）をモニタ102に表示させる。同時に、制御部116は、名前、性別等、プロフィール入力画面における各項目を入力すべき旨のメッセージをモニタ102に表示させる。これらの項目の入力があると、制御部116は、入力された情報をプロフィールメモリ126に保存する。次に、制御部116は、音声メッセージを入力すべき旨のメッセージをモニタ102に表示させる。音声メッセージは、マイク108により取得され、音声データメモリ124に保存される。

【0047】

次に、制御部116は、ユーザから公開内容の指定を受ける（S110）。具体的には、制御部116は、入力画面の各項目の中で第3者への公開をユーザが容認する項目については、その項目のチェックボックスをチェックすべき旨をモニタ102に表示させる。図9（b）に、ユーザがチェックボックスをチェックした後の画面例を示す。図9（b）に示す例では、ユーザは、生年月日、趣味、好物、音楽および音声メッセージのチェックボックスをチェックしている。つまり、ユーザは、生年月日等の情報を第3者に公開することを容認している。公開内容の指定が終了すると、制御部116はチェックされた項目名を公開内容指定情報として公開内容メモリ128に保存する。

【0048】

次に、制御部116は、サーバ通信部134を介してユーザ情報をサーバシステム200に送信する（S112）。すなわち、制御部116は、個人認証データメモリ114、画像メモリ122、音声データメモリ124、プロフィールメモリ126、及び公開内容メモリ128に保存されている各情報をサーバシステム200へ送信する。このとき、各情報は、個人認証データメモリ114に保存されている電話番号と関連づけられて送信される。

なお、S106においてユーザがユーザ登録をしない旨を入力した場合には、上記したS108からS112の処理は実行されない（S106：No）。

【0049】

次に、制御部116は、画像メモリ122に保存されている画像データをプリンタ106に送り、印刷させる（S114）。図10（a）は、このときプリンタ106から印刷される印刷物の一例を示している。本実施形態では、シール410が印刷される。

【0050】

次に、制御部116は、携帯電話通信部112を介してその画像データを携帯電話400に送信する（S116）。このとき、画像データは、携帯電話400の壁紙として使用できる形態で送信される。図10（b）は、このとき送信された画像が壁紙として携帯電話の表示部に表示されている例を示す。

携帯電話への画像データの送信が終了すると、撮像システム 1 0 0 は、ユーザ登録の処理を終了する。

【 0 0 5 1 】

次にサーバシステム 2 0 0 の動作について説明する。図 1 1 は、ユーザ登録時のサーバシステム 2 0 0 の動作を示すフローチャートである。

はじめに、サーバシステムの制御部 2 0 4 は、撮像システム通信部 2 0 2 を介して、撮像システム 1 0 0 からユーザ情報を受信する (S 2 0 0) 。

次に、サーバシステム制御部 2 0 4 は、受信したユーザ情報に係るユーザが既に登録されている登録ユーザか否かを確認する (S 2 0 2) 。この確認は、受信した電話番号を検索キーとして、ユーザ情報 DB 2 0 6 に保存されている電話番号を検索することで行う。

【 0 0 5 2 】

検索の結果、検索キーに一致する電話番号が発見されなかった場合、サーバシステム制御部 2 0 4 は受信したユーザ情報が未登録のユーザに関する情報であると判断する (S 2 0 2 : N o) 。この場合、サーバシステム制御部 2 0 4 はそのユーザ情報に新しい ID 番号を付与する (S 2 0 4) 。一方、 S 2 0 2 で検索キーに一致する電話番号が発見された場合には、サーバシステム制御部 2 0 4 は受信したユーザ情報が既に登録されている登録ユーザに関する情報であると判断する (S 2 0 2 : Y e s) 。この場合には、 S 2 0 4 の処理は実行されない。

【 0 0 5 3 】

次に、サーバシステム制御部 2 0 4 は、受信したデータを各々の記憶手段に格納する (S 2 0 6) 。すなわち、サーバシステム制御部 2 0 4 は、プロフィールをプロフィール DB 2 0 8 に、画像データを画像 DB 2 1 0 に、音声データを音声 DB 2 1 2 にそれぞれ電話番号および ID 番号とともに格納する。また、サーバシステム制御部 2 0 4 は、プロフィール、画像データおよび音声データのファイル名を電話番号とともにユーザ情報 DB 2 0 8 に格納する。さらに、サーバシステム制御部 2 0 4 は、公開内容指定情報を電話番号とともに公開内容ファイル 2 1 8 に格納する。なお、新しい ID 番号が付与されている場合には、各情報は各々のデータベースの新しい領域に格納される。新しい ID 番号が付与されてい

ない場合には、同一の電話番号に関連づけられている領域に上書きされる。

【 0 0 5 4 】

次に、サーバシステム制御部 2 0 4 は、格納したユーザ情報のうちで、通信網 3 0 0 を介して公開する公開情報を指定する（S 2 0 8）。具体的には、まず、公開希望項目ファイル 2 2 0 から公開希望項目を読み出す。次に、読み出した公開希望項目と受信した公開内容指定情報とを比較し、双方に存在する重複項目を抽出する。最後に、プロフィール DB 2 0 8 にアクセスし、受信した電話番号に関連づけられている情報の中で、重複項目と一致する項目の公開フラグ領域 2 0 8 a にフラグを立てる。なお、重複項目にのみフラグを立てるは、登録ユーザが公開を認めていない情報を公開情報に指定し、公開するのは妥当でないからである。

【 0 0 5 5 】

次に、サーバシステム制御部 2 0 4 は、ユーザ情報の一部を簡易情報に指定する（S 2 1 0）。具体的には、まず、簡易情報項目ファイル 2 2 2 から簡易情報項目を読み出す。次に、読み出した簡易情報項目と受信した公開内容指定情報とを比較し、双方に存在する重複項目を抽出する。最後に、プロフィール DB 2 0 8 にアクセスし、受信した電話番号に関連づけられている情報の中で、重複項目と一致する項目の簡易情報フラグ領域 2 0 8 b にフラグを立てる。前述したように、簡易情報項目は、公開希望項目の一部から構成される。したがって、簡易情報に指定される項目も公開情報に指定されている項目の一部から構成される。つまり、簡易情報は、公開情報の一部を抽出した情報となる。

簡易情報を指定した後、サーバシステム制御部 2 0 4 は、ユーザ登録の処理を終了する。

【 0 0 5 6 】

次に、登録されているユーザ情報を検索、閲覧するときの本実施形態の動作について説明する。本実施形態では、サーバシステム 2 0 0 に登録されているユーザ情報を携帯電話 4 0 0 又は撮影システム 1 0 0 のいずれからも検索し、閲覧できる。

【 0 0 5 7 】

携帯電話を用いて検索、閲覧する場合は、はじめに利用ユーザがサーバシステム 2 0 0 に携帯電話から電話をかけ、通信を確立しなければならない。通信を確立した後に、利用ユーザは閲覧したいユーザ情報についての検索条件をサーバシステム 2 0 0 へ送信する。なお、検索条件としては、プロフィール DB 2 0 8 にあるいずれの項目も利用できる。例えば、項目「性別」で「男」を指定し、項目「趣味」で「ダンス」を指定できる。さらに、検索条件としては、ユーザ情報の ID 番号を指定できる。

【 0 0 5 8 】

図 1 2 は、利用ユーザが検索条件を送信した後のサーバシステム 2 0 0 の動作を示すフローチャートである。

はじめに、サーバシステムの制御部 2 0 4 は、携帯電話通信部 2 1 4 を介して検索条件を受信する（S 3 0 2）。

【 0 0 5 9 】

次に、サーバシステム制御部 2 0 4 は、プロフィール DB 2 0 8 を検索して、検索条件に一致するユーザ情報を特定する（S 3 0 4）。例えば、検索条件として「住所」＝「東京都」と指定されている場合には、項目「住所」に「東京都」と記載されているユーザ情報を検索する。なお、検索条件として「住所」＝「東京都」と指定された場合でも、項目「住所」に「東京都」とあるユーザ情報のみでなく、東京都に隣接する「千葉県」又は「神奈川県」に在住するユーザのユーザ情報を検索結果に含めてもよい。同様に、検索条件として「年齢」＝「2 0」を指定した場合に、年齢が 1 9 歳以上 2 1 歳以下の登録ユーザに係るユーザ情報を検索結果に含めてもよい。この場合、検索結果から個人情報を持定しにくいという効果が得られる。また、検索は、プロフィール DB 2 0 8 の公開情報フラグ領域 2 0 8 a にフラグが立っている情報のみを対象に行ってもよい。この場合には、登録ユーザが公開を容認していない情報が、検索条件の組み合わせによって第三者に知られることを防止できる。

【 0 0 6 0 】

次に、サーバシステム制御部 2 0 4 は、特定されたユーザ情報から簡易情報を抽出する（S 3 0 6）。具体的には、サーバシステム制御部 2 0 4 は、特定され

たユーザ情報の I D 番号を抽出する。次に、サーバシステム制御部 2 0 4 は、特定されたユーザ情報の簡易情報フラグ領域 2 0 8 b を参照し、そこにフラグが立っている項目の情報のみを抽出する。最後に、抽出された情報を、先に抽出された I D 番号と関連づけることで簡易情報の抽出は完了する。

【 0 0 6 1 】

次に、サーバシステム制御部 2 0 4 は、抽出した I D 番号付きの簡易情報を携帯電話へ送信する（ S 3 0 8 ）。この場合、1 つの簡易情報のみを送信してもよく、検索で得られた 2 つ以上の簡易情報を全て送信してもよい。ここでは、ユーザ情報の全部でなく、その一部である簡易情報のみが送信されるので、携帯電話に過度の通信負荷が与えられることはない。また、簡易情報のみを送信することは、携帯電話のメモリ資源の消費を小さくする。なお、簡易情報に画像情報が含まれる場合には、画像はサムネイル画像として送信することが好ましい。

【 0 0 6 2 】

次に、サーバシステム制御部 2 0 4 は、通信中の携帯電話の位置を特定する（ S 3 1 0 ）。これは、例えば、その携帯電話の通信システムを運営している電話会社から情報を取得することで行う。

次に、サーバシステム制御部 2 0 4 は、携帯電話の最寄りの撮像システムを特定する（ S 3 1 2 ）。これは、たとえば、所在地 D B 2 1 6 に保存されている住所の中で、 S 3 1 0 で特定された携帯電話の位置にもっとも近い住所を特定して行う。

【 0 0 6 3 】

最後に、サーバシステム制御部 2 0 4 は、携帯電話に最寄りの撮像システムの所在地に関する情報を送信する（ S 3 1 4 ）。これは、 S 3 0 0 で特定された撮像システム住所その他の項目を所在地 D B 2 1 6 から抽出し、これを携帯電話に送信することにより行う。なお、送信する項目は、少なくとも一つあれば足りる。

撮像システムの所在地に関する情報を送信すると、サーバシステム 2 0 0 は、処理を終了する。

【 0 0 6 4 】

簡易情報を受け取った利用ユーザは、携帯電話の表示部でその内容を閲覧し、又は、携帯電話のスピーカから音声メッセージを聞くことができる。簡易情報は、携帯式の通信システムによって受信されるので、利用ユーザは、それを好きな時間・場所で閲覧できる。受け取った簡易情報の中に興味を引くものがあり、より詳細なユーザ情報を知りたいと思う場合は、撮像システムでそのユーザ情報を取得、閲覧又は印刷することができる。迅速に撮像システムへ行くためには、サーバシステムから携帯電話に送信された「最寄りの撮像システムの所在地に関する情報」を利用できる。

【 0 0 6 5 】

次に、利用ユーザが、簡易情報を受信した後に、撮像システム 1 0 0 へ行き、より詳細なユーザ情報を取得する場合の本実施形態の動作について説明する。

はじめに、撮像システムの動作について説明する。図 1 3 は、利用ユーザがユーザ情報を検索、閲覧する場合の撮像システム 1 0 0 の動作を示すフローチャートである。

【 0 0 6 6 】

撮像システム 1 0 0 でユーザ情報の検索を行うためには、ユーザは、はじめに自己の携帯電話を携帯電話差込口に差し込まなければならない。

携帯電話が差し込まれると、撮像システム 1 0 0 が携帯電話の電話番号を取得する（S 4 0 2）。具体的には、撮像システムの携帯電話番号が携帯電話通信部を介して個人認証用データメモリ 1 1 4 に保存される。

【 0 0 6 7 】

次に、撮像システム 1 0 0 の制御部 1 1 6 は、操作部 1 1 0 を介して検索条件の入力を受ける（S 4 0 4）。撮像システム 1 0 0 においても、ユーザは、プロフィール DB 2 0 8 が有する全ての項目を検索条件として利用できる。ここでは、一例として、簡易情報に含まれている ID 番号を検索条件として入力する。入力された検索条件は、検索条件メモリ 1 3 0 に保存される。

【 0 0 6 8 】

次に、制御部 1 1 6 は、サーバシステム 2 0 0 にユーザ条件を検索すべき旨の指示を送信する（S 4 0 6）。この指示には、検索条件メモリ 1 3 0 に保存され

ている検索条件がパラメータとして付加される。

サーバシステムから検索結果が返信されると、制御部 1 1 6 は、その検索結果を公開情報メモリ 1 3 2 に保存するとともに、公開情報メモリに保存された内容をモニタ 1 0 2 に表示する（S 4 0 8）。

【 0 0 6 9 】

次に、制御部 1 1 6 は、表示した情報を印刷するか否かを問うメッセージをモニタ 1 0 2 に表示する（S 4 1 0）。これに対し、ユーザが印刷すべき旨を選択すると、制御部 1 1 6 は、公開情報メモリ 1 3 2 に保存されている検索結果をプリンタ 1 0 6 に印刷させる（S 4 1 0 : Y e s、S 4 1 2）。一方、ユーザが印刷しない旨を選択すると、S 4 1 0 の処理は実行されない（S 4 1 0 : N o）。

【 0 0 7 0 】

次に、制御部 1 1 6 は、利用ユーザが自己の情報を簡易情報に係るユーザ（以下、「相手方」という）に送信したいか否かを問うメッセージをモニタ 1 0 2 に表示する（S 4 1 4）。これに対し、ユーザが、送信しない旨を選択すると、制御部 1 1 6 は、「相手方に公開情報がプリントされたことのみを通知」すべき旨の指示をサーバシステムに送信する（S 4 1 4 : N o、S 4 1 6）。指示の送信後、撮像システム 1 0 0 は処理を終了する。

【 0 0 7 1 】

S 4 1 4 において、ユーザが相手方に自己の情報を送信する旨を選択すると、制御部 1 1 6 は、S 4 0 2 で取得した電話番号とともに、その利用ユーザが登録ユーザであるか否かをサーバシステム 2 0 0 に問い合わせる（S 4 1 4 : Y e s、S 4 1 8）。

【 0 0 7 2 】

問い合わせの結果、その利用ユーザが登録ユーザでなかった場合には、ユーザ情報の登録が行われる（S 4 1 8 : N o、S 4 2 0）。具体的には、図 8 の S 1 0 4 から S 1 1 6 までと同様な処理が行われる。なお、S 4 1 8 の問い合わせの結果、その利用ユーザが登録ユーザであった場合には、S 4 2 0 の処理は実行されない。

次に、制御部 1 1 6 は、利用ユーザの公開情報を相手方に送信すべき旨をサー

バスシステム 2 0 0 に指示する (S 4 2 2)。指示の後、撮像システム 1 0 0 は処理を終了する。

【 0 0 7 3 】

図 1 4 は、利用ユーザがユーザ情報を検索、閲覧する場合のサーバシステム 2 0 0 の動作を示すフローチャートである。以下、図 1 4 を用いてユーザ情報の検索等におけるサーバシステム 2 0 0 の動作について説明する。

【 0 0 7 4 】

はじめに、サーバシステム 2 0 0 の制御部 2 0 4 は、図 1 3 の S 4 0 6 で撮像システム 1 0 0 から送信された検索条件を受信し、その検索条件に基づいてユーザ情報の検索を行う (S 5 0 2)。本実施形態の場合、S 4 0 6 で検索条件として送信されたのはユーザ情報の I D 番号である。サーバシステム制御部 2 0 4 は、この I D 番号を検索キーとしてユーザ情報 DB 2 0 6 を検索し、相手方の電話番号を特定する。さらに、サーバシステム制御部 2 0 4 は、特定された電話番号を検索キーとしてプロフィール DB 2 0 8 等を検索し、電話番号に関連づけられている情報を特定する。

次に、サーバシステム制御部 2 0 4 は、特定された情報から公開情報を抽出し、これを撮像システムへ送信する (S 5 0 4)。

【 0 0 7 5 】

次に、サーバシステムは、相手方に利用ユーザの情報を送信するか否かを判断する (S 5 0 6)。具体的には、撮像システム 1 0 0 から、「相手方に公開情報がプリントされたことのみを通知」すべき旨の指示 (図 1 3、S 4 1 6 参照) を受信したときには、相手方にユーザ情報を送信しないと判断する (S 5 0 6 : N o)。この場合、サーバシステム制御部 2 0 4 は、単に「公開情報が閲覧、印刷された」旨の通知を相手方の携帯電話に送信し、処理を終了する (S 5 0 8)。これにより、相手方は、自分のユーザ情報が他人により閲覧、印刷されたことを直ちに知ることができる。また、相手方は、上記通知の回数から、自分のユーザ情報が閲覧されている頻度を知ることにもできる。

【 0 0 7 6 】

一方、S 5 0 6 において、撮像システム 1 0 0 から、「利用ユーザの公開情報

を相手方に送信」すべき旨の指示（図 1 3，S 4 2 2 参照）を受信したときは、サーバシステム制御部 2 0 4 は次に利用ユーザの電話番号を取得する（S 5 0 6 : N o、S 5 1 0）。ここで取得する電話番号は、図 1 3 の S 4 1 8 で撮像システム 1 0 0 から送信された電話番号である。

【0 0 7 7】

電話番号を取得したサーバシステム制御部 2 0 4 は、利用ユーザのユーザ情報が登録済みであるか否かを調べる（S 5 1 2）。具体的には、取得した電話番号を検索キーとしてユーザ DB 2 0 6 を検索する。

【0 0 7 8】

検索の結果、検索キーに一致する電話番号が発見されなかったときは、利用ユーザは登録ユーザでないと判断する（S 5 1 2 : N o）。この場合、サーバシステム制御部 2 0 4 はユーザ登録のための処理を実行する（S 5 1 4）。すなわち、サーバシステム制御部 2 0 4 は、撮像システム 1 0 0 に利用ユーザが登録ユーザでない旨を返信する。返信の後、サーバシステム制御部 2 0 4 は、図 1 2 において説明したのと同様の処理を実行し、ユーザ登録を行う。

【0 0 7 9】

S 5 1 2 の検索の結果、検索キーに一致する電話番号が発見されたときは、利用ユーザは登録ユーザであると判断する（S 5 1 2 : Y e s）。この場合は、S 5 1 4 の処理は実行されない。

次に、サーバシステム制御部 2 0 4 は、利用ユーザのユーザ情報から公開情報を抽出する。抽出された公開情報は、相手方の携帯電話に送信される（S 5 1 6）。送信後、サーバシステム 2 0 0 は処理を終了する。

【0 0 8 0】

上記処理により、相手方は、自己の公開情報が閲覧された事実と、閲覧した利用ユーザの公開情報との 2 つを知ることができる。相手方は、受信した公開情報が複数である場合には、携帯電話の検索機能を用いて、必要とする公開情報のみを検索、閲覧することができる。

【0 0 8 1】

（第 2 の実施形態）

次に、本発明に係る第 2 実施形態について説明する。

本実施形態は、第 1 実施形態の通信システムに、さらに広告を取り扱う機能を付加している。本実施形態のサーバシステム 2 0 0 は、登録されているユーザについて年齢別、男女別等の統計をとり、その結果（以下、「ユーザ統計情報」という）を広告主に送信する。また、サーバシステム 2 0 0 は、広告主から広告内容とその広告を送付すべき広告対象者の条件等を含む広告情報を受信する。サーバシステム 2 0 0 は、受信した広告を広告対象者に該当する登録ユーザの携帯電話に配信する。また、サーバシステム 2 0 0 は、広告を配信する際、送信先の統計が取り、その結果（以下、「配信ユーザ統計情報」という）を広告主に送信する。

【 0 0 8 2 】

図 1 5 は、広告主から送信される広告情報の構成の例を示す。広告情報は、広告主識別情報、広告内容、および広告対象を有している。広告主識別情報は、広告主の名前、名称、e-mail アドレス、住所等、広告主を特定する情報である。本実施形態では、広告主の電話番号を広告主識別番号として採用している。広告内容は、配信する広告の具体的内容である。広告内容は、テキストデータ、画像データ又は音声データ等で構成する。配信対象は、広告を配信すべき対象の条件である。例えば、広告情報 1 では、広告対象が、年齢が 2 0 から 4 0 歳までの男性で、東京都又は神奈川県に在住しており、ドライブを趣味としている者である。

【 0 0 8 3 】

図 1 6 は、本実施形態で用いるサーバシステム 2 0 0 の概略機能ブロック図である。本実施形態のサーバシステム 2 0 0 は、ユーザ統計情報ファイル 2 2 4、配信ユーザ統計情報ファイル 2 2 6、および広告 DB 2 2 8 を備えている点で第 1 実施形態のサーバシステムと異なっている。

【 0 0 8 4 】

図 1 7 は、ユーザ統計情報ファイル 2 2 4 に保存するユーザ統計情報の構成例を示す。ユーザ統計情報ファイル 2 2 4 は、ユーザ情報の各項目について男女別の統計結果を保存する。図示の例では、ユーザ統計情報は、プロフィールデータ

ベース208に保存されている項目のうち、「年齢」、「住所」および「趣味」について統計をとり、おののおを別ファイルとして保存している。ファイル「年齢」には、年齢別かつ男女別に登録ユーザの人数が記録されている。ファイル「住所」には、住んでいる都道府県別かつ男女別に登録ユーザの人数が記録されている。また、ファイル「趣味」には、カラオケ、ドライブ等、趣味の内容別かつ男女別にユーザの人数が記録されている

【0085】

図18は、広告DB228に保存される広告データベースの構成を示す。広告データベースは、広告主から広告情報として送信された広告主識別情報、広告内容および配信対象を各々の広告情報に付された整理番号に関連づけて保存する。

【0086】

図19は、配信ユーザ統計情報ファイル226に保存する配信ユーザ統計情報の構成例を示す。図19には、図15に示した2つの広告情報に対応した2つの配信ユーザ統計情報が示されている。配信ユーザ統計情報は、配信した広告の整理番号を有する。また、配信ユーザ統計情報は、広告を配信した登録ユーザに関する統計情報を有する。図示の例では、配信ユーザ統計情報1が整理番号1525の広告に関する情報であり、この広告が配信された登録ユーザには、東京都在住の者が20人いることが示されている。

【0087】

次に、本実施形態におけるユーザ統計情報の収集、広告の配信、配信ユーザ統計情報の収集等について説明する。

【0088】

図20は、本実施形態におけるサーバシステムの動作を示すフローチャートである。

【0089】

本実施形態では、はじめに、サーバシステムの制御部204がユーザ統計情報を作成する(S802)。

【0090】

ユーザ統計情報を作成した後、サーバシステム制御部204はそのユーザ統計

情報の内容を所定の広告主に送信する（S 8 0 4）。送信するユーザ統計情報は、ユーザ統計情報として保存されている全ファイルの内容である。ただし、送信相手ごとに、送信相手の特性を考慮して、特定のファイルの内容のみを送信してもよい。例えば、送信する広告主が不動産関連企業であれば、ファイル「住所」および「年齢」のみを送信してもよい。本実施形態は、このように登録されているユーザ統計情報を広告主に送信することで、広告主に、広告を依頼した場合の効果を推定する資料を与える。

【0 0 9 1】

次に、サーバシステム制御部 2 0 4 は広告主から広告情報を受信する（S 8 0 6）。サーバシステム制御部 2 0 4 は受信した広告情報に整理番号を付与し、整理番号と広告情報を広告データベースに保存する（S 8 0 8）。

次に、サーバシステム制御部 2 0 4 は、広告情報の配信対象の項目に基づいて、配信ユーザ統計情報を作成し、配信ユーザ統計情報ファイル 2 2 6 に保存する（S 8 1 0）。

【0 0 9 2】

次に、サーバシステム制御部 2 0 4 は広告を配信する（S 8 1 2）。具体的には、サーバシステム制御部 2 0 4 は、広告情報の配信者対象に合致するユーザ情報を抽出し、抽出したユーザ情報にのみ広告を送信する。また、サーバシステム制御部 2 0 4 は、広告の送信後に、配信ユーザ統計情報の該当個所に 1 を加算する。

【0 0 9 3】

広告の配信が終了すると、サーバシステム制御部 2 0 4 は配信ユーザ統計情報ファイル 2 2 6 に格納されている各々の配信ユーザ統計情報に対応する広告主に送信する（S 8 1 6）。配信ユーザ統計情報の送信が終了すると、サーバシステム 2 0 0 は処理を終了する。

【0 0 9 4】

以上、本発明を実施の形態を用いて説明したが、本発明の技術的範囲は上記実施の形態に記載の範囲には限定されない。上記実施の形態に、多様な変更又は改良を加えることができる。その様な変更又は改良を加えた形態も本発明の技術的

範囲に含まれ得ることが、特許請求の範囲の記載から明らかである。

【 0 0 9 5 】

例えば、図 1 3 の S 4 1 4 から S 4 2 2 において、利用ユーザが、撮影システム 1 0 0 において他人の公開情報を閲覧した後に、相手方に自己の情報を送信するときは、送信する情報を利用ユーザが選択してもよい。この場合、撮像システム 1 0 0 は、図 1 3 の S 4 2 2 を実行する前に、利用ユーザに、ユーザ情報のうち相手方へ送信したい項目を選択させる。次に、撮像システム 1 0 0 は、S 4 2 2 において、利用ユーザが選択した項目のみを相手方へ送信すべき旨をサーバシステム 2 0 0 へ指示する。

【 0 0 9 6 】

一例として、利用ユーザは、相手方へ送信する情報として自己の携帯電話の電話番号を選択することができる。これにより、利用ユーザは、相手方に自己の電話番号を直ちに知らせることができる。もし、利用ユーザの電話番号が公開情報に指定されていない場合には、利用ユーザが選んだ相手にのみ電話番号を知せることができるという利益もえられる。一方、相手方には、通知された電話番号を利用して直ちに利用ユーザと連絡を取ることができるという利益がある。

【 0 0 9 7 】

また、図 1 3 の S 4 1 4 から S 4 2 2 において、利用ユーザが、撮影システム 1 0 0 において他人の公開情報を閲覧した後に、相手方に自己の情報を送信するときは、自己のメッセージを撮像システム 1 0 0 へ新たに入力し、これを送信してもよい。この場合、撮像システム 1 0 0 は、図 1 3 の S 4 2 2 を実行する前に、利用ユーザに、相手方へ送信するメッセージの入力を受ける。次に、撮像システム 1 0 0 は、S 4 2 2 において入力されたメッセージを相手方へ送信すべき旨をサーバシステム 2 0 0 へ指示する。

【 0 0 9 8 】

また、図 1 4 の S 5 0 4 の処理において、公開情報に、各項目の情報が簡易情報に指定されているか否かを示す情報を含めてもよい。この場合、撮像システム 1 0 0 では、モニタ 1 0 2 に表示する情報を簡易情報に指定されている情報に限定し、公開情報の全体はプリンタ 1 0 6 でのみ出力することができる。

【 0 0 9 9 】

また、図 1 5 の S 5 1 6 では、利用ユーザの公開情報を相手方の携帯電話に送信していたが、これに代わり、利用ユーザに係るユーザ情報の I D 番号を送信してもよい。これにより、相手方は、受信した I D 番号に基づいて、閲覧した利用ユーザの公開情報を検索、閲覧することができる。

【 0 1 0 0 】

また、サーバシステム 2 0 0 のプロフィール D B 2 0 8 の構成において、項目「住所」を都道府県名を格納する領域、群市区名を格納する領域、および町名番地を格納する領域に分割し、それら領域の各々に簡易情報フラグ領域を設けてもよい。これにより、住所を都道府県名、群市区名、および町名番地の単位で公開情報又は簡易情報に指定することが可能となる。

【 0 1 0 1 】

また、ユーザ情報を登録するために、撮像システム 1 0 0 からサーバシステム 2 0 0 へユーザ情報を送信するときに、さらに撮像システム 1 0 0 を識別する情報をも送信し、その識別情報をユーザ情報に関連づけてサーバシステム 2 0 0 のデータベースに保存してもよい。このようにユーザ登録がなされた撮像システム 1 0 0 の識別情報をユーザ情報と関連づけて保存すると、そのユーザ情報が登録された撮像システムを直ちに特定することが可能になる。また、撮像システム 1 0 0 の識別情報を所在地 D B 2 1 6 に保存されている撮像システム 1 0 0 の住所等と合わせて参照すれば、当該撮像システムの所在地も直ちに特定することが可能になる。このように特定された撮像システムの所在地は、ユーザ登録がなされた場所として簡易情報又は公開情報に含め、利用ユーザに公開すると便利である。なぜならば、ユーザ登録がなされ場所は、そのユーザが立ち寄る場所と考えられる点でそのユーザに関する有意義な情報を与えるものだからである。

【 0 1 0 2 】

また、第 2 実施形態では、広告を携帯電話にではなく撮像システムへ送信することとしてもよい。より具体的には、サーバシステム 2 0 0 が撮像システム 1 0 0 から利用ユーザの電話番号を受信する度に、その利用ユーザが配信対象となっている広告を広告 D B から検索し、撮像システム 1 0 0 へ送信する。撮像システ

ム 1 0 0 では、モニタ 1 0 2 に表示するユーザ情報ときに、広告をあわせて表示してもよい。また、撮像システム 1 0 0 は、プリンタ 1 0 6 でシールを印刷するときに、そのシールの余白部分に広告を印刷してもよい。

【 0 1 0 3 】

また、撮像システム 1 0 0 と携帯電話 4 0 0 は、携帯電話差込口 1 0 4 a , b , c を介して通信したが、これに代えて、B l u e t o o t h による通信を行ってもよい。

【 0 1 0 4 】

【発明の効果】

上記説明から明らかなように、本発明によればユーザ間の情報交換を仲介し、かつユーザの希望にマッチした情報を各ユーザに提供することができる。

【図面の簡単な説明】

【図 1】

通信システム全体の概略を示す図である。

【図 2】

撮像システム 1 0 0 の概略機能ブロック図である。

【図 3】

撮像システム 1 0 0 の外観図である。

【図 4】

サーバシステム 2 0 0 の概略機能ブロック図である。

【図 5】

プロフィールデータベース 2 0 8 に保持されるデータの構成を模式的に示す図である。

【図 6】

ユーザ情報データベース 2 0 6 に保持されるデータの構成を模式的に示す図である。

【図 7】

所在地 D B 2 0 6 に保持されるデータの構成を模式的に示す図である。

【図 8】

ユーザ登録を行うときの撮像システム 1 0 0 の動作を示すフローチャートである。

【図 9】

モニタ 1 0 2 に表示される画面例を示す図である。

【図 1 0】

プリンタ 1 0 6 から出力されたシール 4 1 0 及び携帯電話 4 0 0 に表示された壁紙 4 0 4 を示す図である。

【図 1 1】

ユーザ登録を行うときのサーバシステム 2 0 0 の動作を示すフローチャートである。

【図 1 2】

携帯電話 4 0 0 を用いてユーザ条件を検索、閲覧する場合のサーバシステムの動作を示すフローチャートである。

【図 1 3】

ユーザ情報を検索、閲覧するときの撮像システム 1 0 0 の動作を示すフローチャートである。

【図 1 4】

利用ユーザがユーザ情報を検索、閲覧する場合のサーバシステム 2 0 0 の動作を示すフローチャートである。

【図 1 5】

広告主から送信される広告情報の構成の例を示す図である。

【図 1 6】

第 2 実施形態におけるサーバシステム 2 0 0 の概略機能ブロック図である。

【図 1 7】

ユーザ統計情報の構成例を示す図である。

【図 1 8】

広告データベースの構成を示す図である。

【図 1 9】

配信ユーザ統計情報の構成例を示す図である。

【図 2 0】

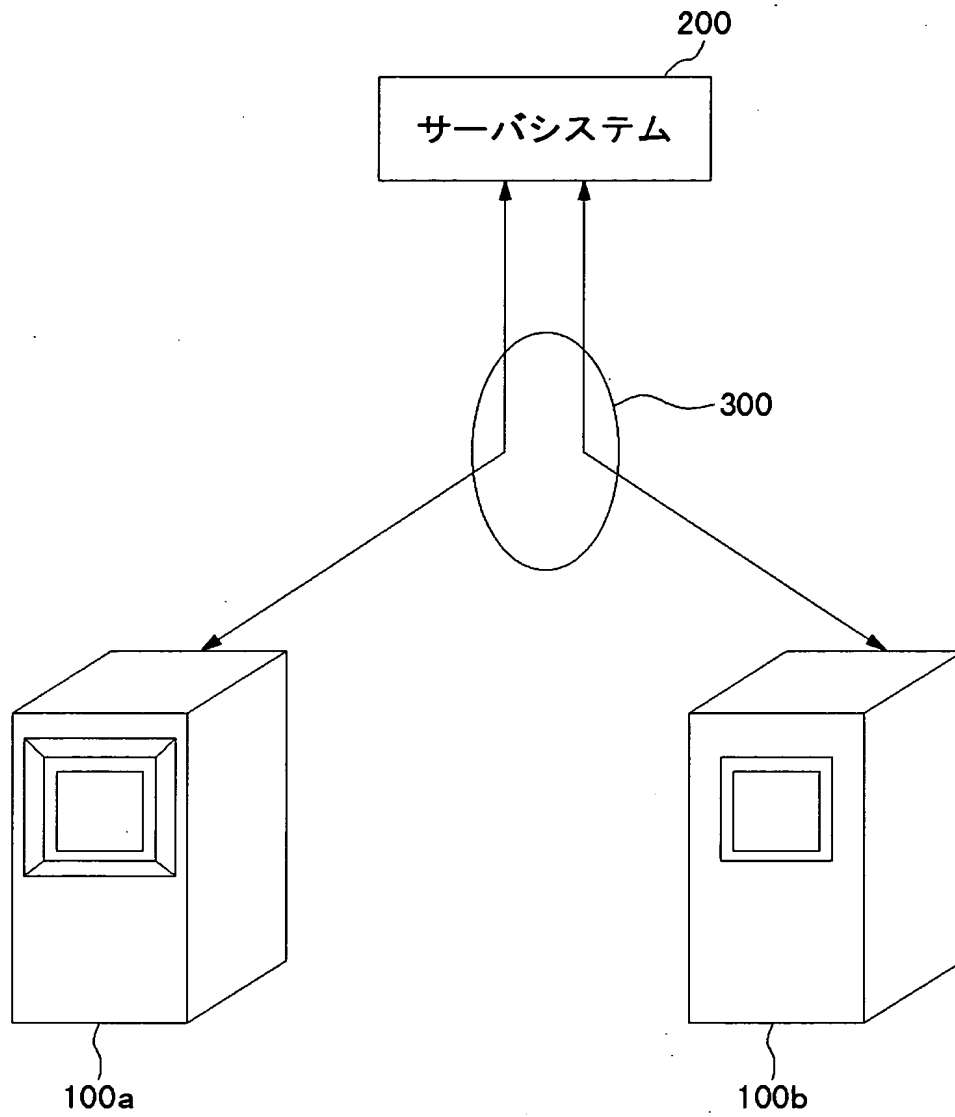
第 2 実施形態におけるサーバシステム 2 0 0 の動作を示すフローチャートである。

【符号の説明】

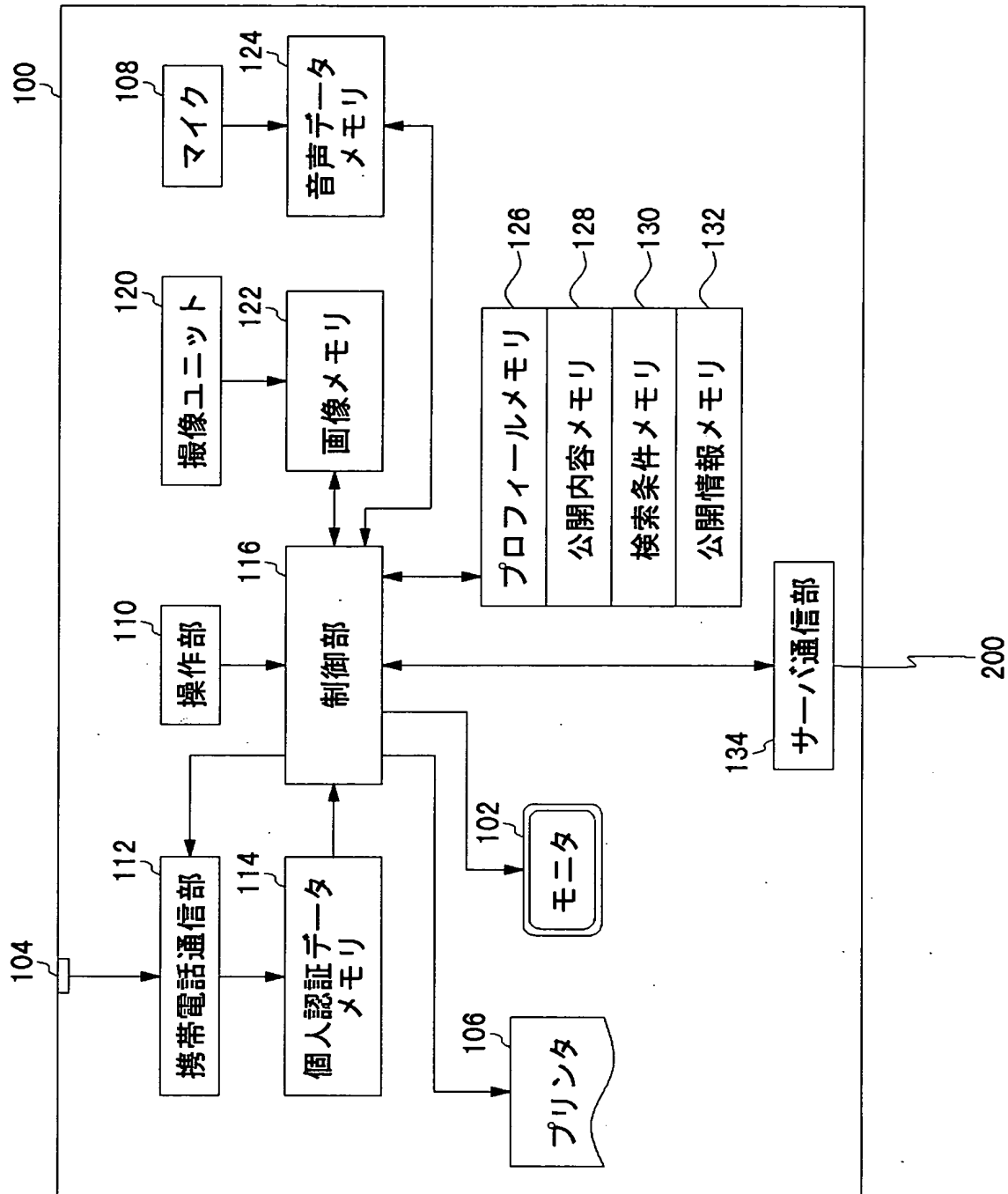
1 0 0 … 撮像システム 1 0 2 … L C D モニタ 1 0 4 … 携帯電話差込口
 1 0 6 … プリンタ 1 0 8 … マイク 1 1 0 … 操作部 1 1 2 … 携帯電話
 通信部 1 1 4 … 個人認証データメモリ 1 1 6 … 制御部 1 2 0 … 撮像
 ユニット 1 2 2 … 画像メモリ 1 2 4 … 音声データメモリ 1 2 6 … プ
 ロフィールメモリ 1 2 8 … 公開内容メモリ 1 3 0 … 検索条件メモリ
 1 3 2 … 公開情報メモリ 1 3 4 … サーバ通信部 1 4 0 … 撮像部 2 0 0
 … サーバシステム 2 0 2 … 撮像システム通信部 2 0 4 … サーバシステム
 制御部 2 0 6 … ユーザ情報データベース 2 0 8 … プロフィールデータベ
 ース 2 0 8 a … 公開フラグ領域 2 0 8 b … 簡易情報フラグ領域 2 1
 0 … 画像データベース 2 1 2 … 音声データベース 2 1 4 … 携帯電話通信
 部 2 1 6 … 所在地 D B 2 1 8 … 公開内容ファイル 2 2 0 … 公開希望
 項目ファイル 2 2 2 … 簡易情報項目ファイル 2 2 4 … ユーザ統計情報フ
 ァイル 2 2 6 … 配信ユーザ統計情報ファイル 3 0 0 … 通信網 4 0 0
 … 携帯電話 4 0 2 … 携帯電話表示部 4 0 4 … 壁紙 4 1 0 … 画像シー
 ル

【書類名】 図面

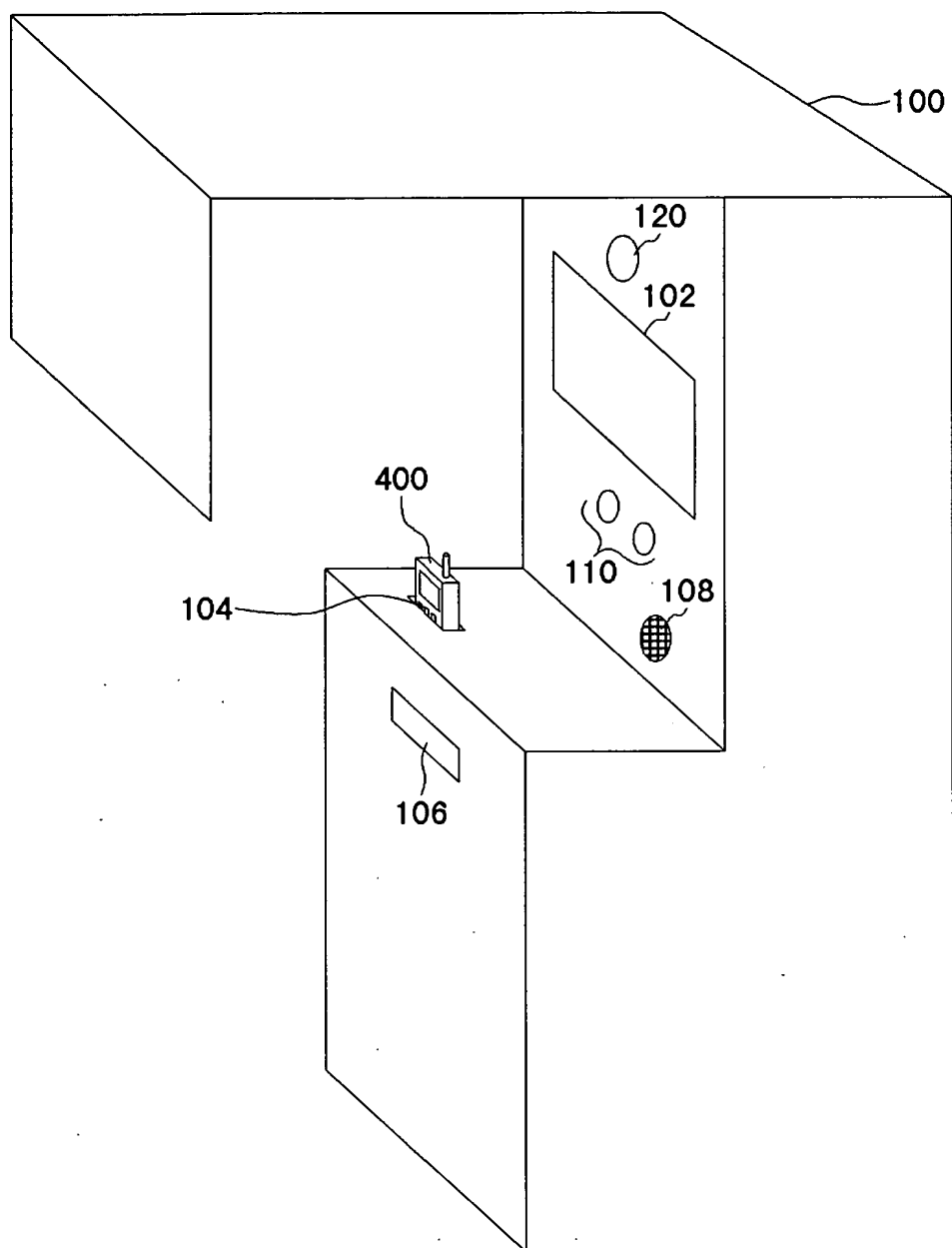
【図 1】



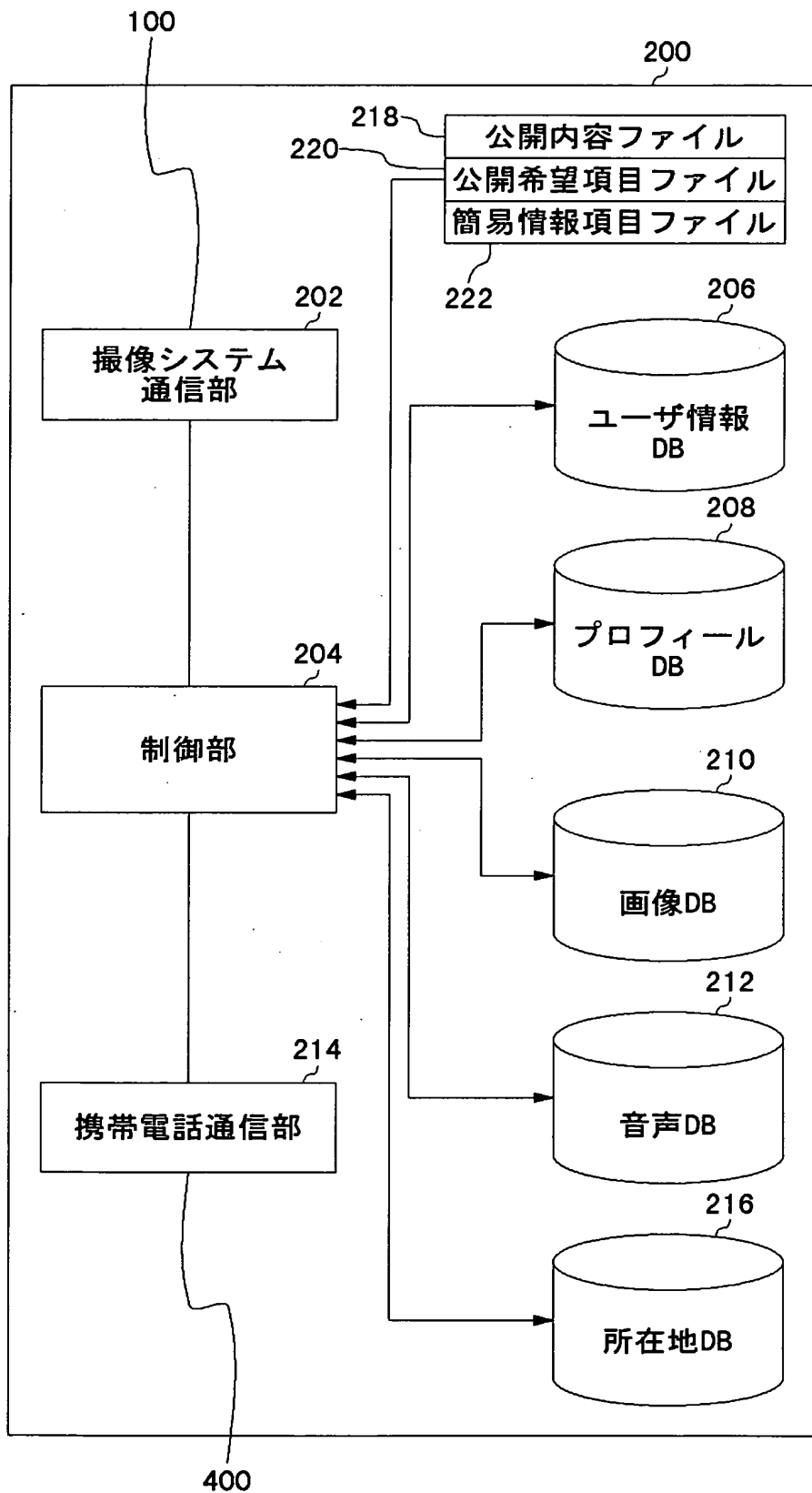
【図 2】



【図3】



【図 4】



【図 6】

206

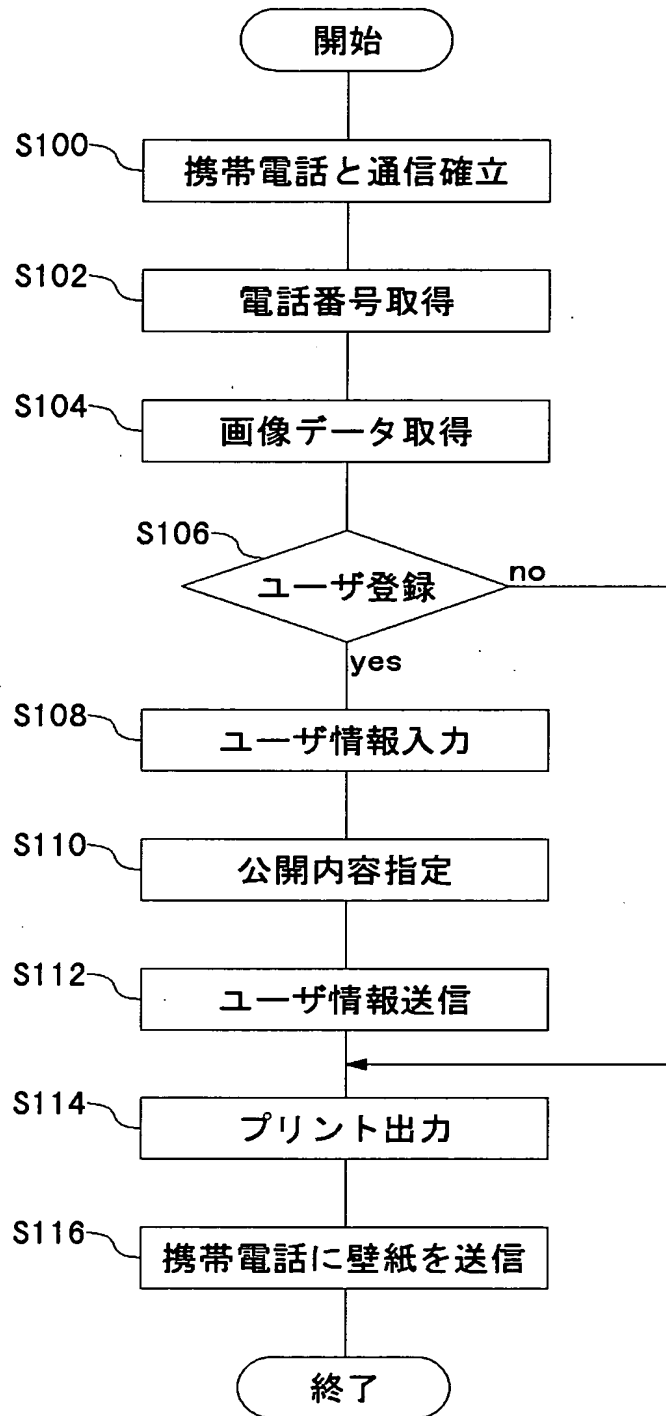
ID番号	電話番号	画像	プロフィール	音声メッセージ
0001	09012345678	0001.jpg	09012345678.TXT	09012345678.wav
0002	09023456789	0002.jpg	09023456789.TXT	09023456789.wav
0003	09034567890	0003.jpg	09034567890.TXT	09034567890.wav

【図 7】

216

撮像システム 識別番号	住所	最寄りの 交通機関	目印	地図
—
AB12
CD34
—
—

【図 8】



【図9】

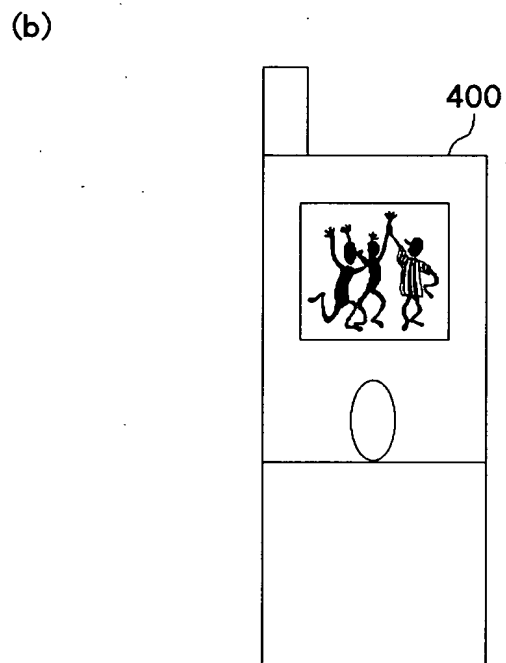
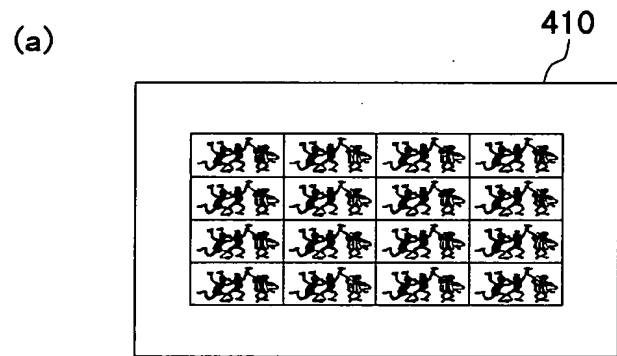
090-1234-5678さんのプロフィール
名前:
性別:
<input type="checkbox"/> 生年月日:
<input type="checkbox"/> 住所:
<input type="checkbox"/> TEL:090-1234-5678
<input type="checkbox"/> 趣味:
<input type="checkbox"/> 好物:
<input type="checkbox"/> 音楽:
<input type="checkbox"/> 音声メッセージ:30秒間録音可

(a)

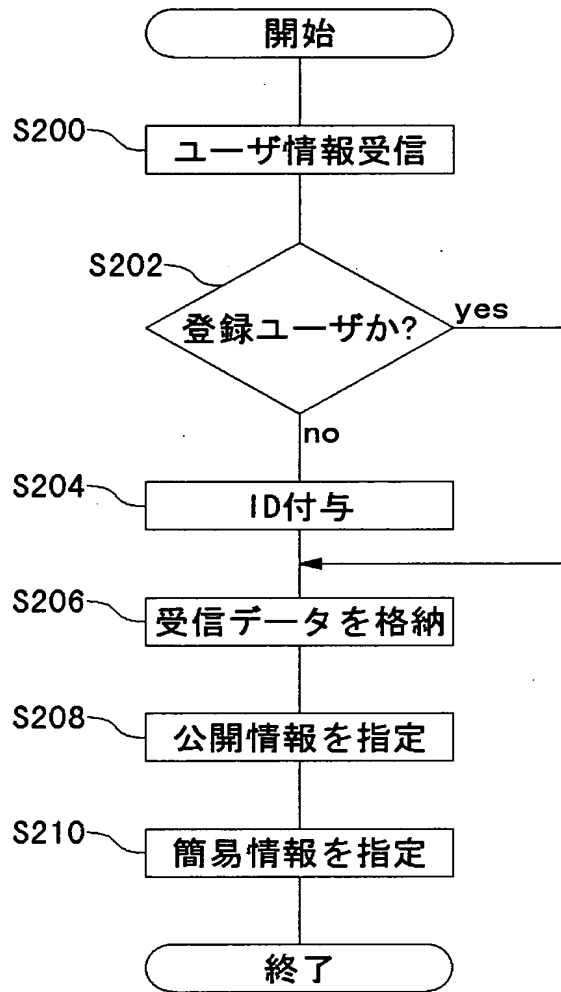
090-1234-5678さんのプロフィール
名前: ももちゃん
性別: 女
<input checked="" type="checkbox"/> 生年月日:1984. 02. 29
<input type="checkbox"/> 住所:東京都港区南麻布2-26-30
<input type="checkbox"/> TEL:090-1234-5678
<input checked="" type="checkbox"/> 趣味:ダンス/カラオケ
<input checked="" type="checkbox"/> 好物:ハンバーガー
<input checked="" type="checkbox"/> 音楽:演歌
<input checked="" type="checkbox"/> 音声メッセージ:30秒間録音可

(b)

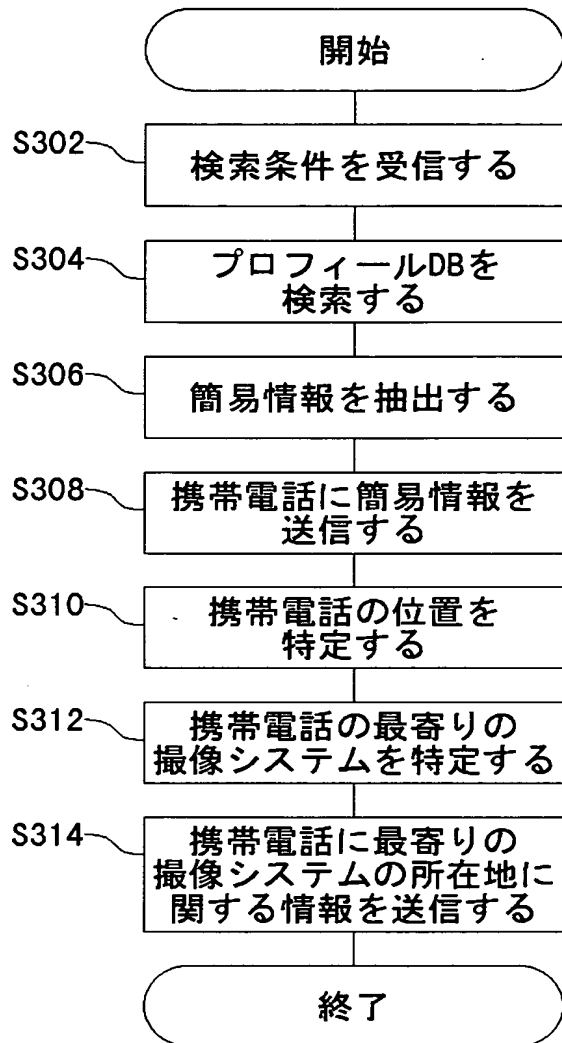
【図 1 0】



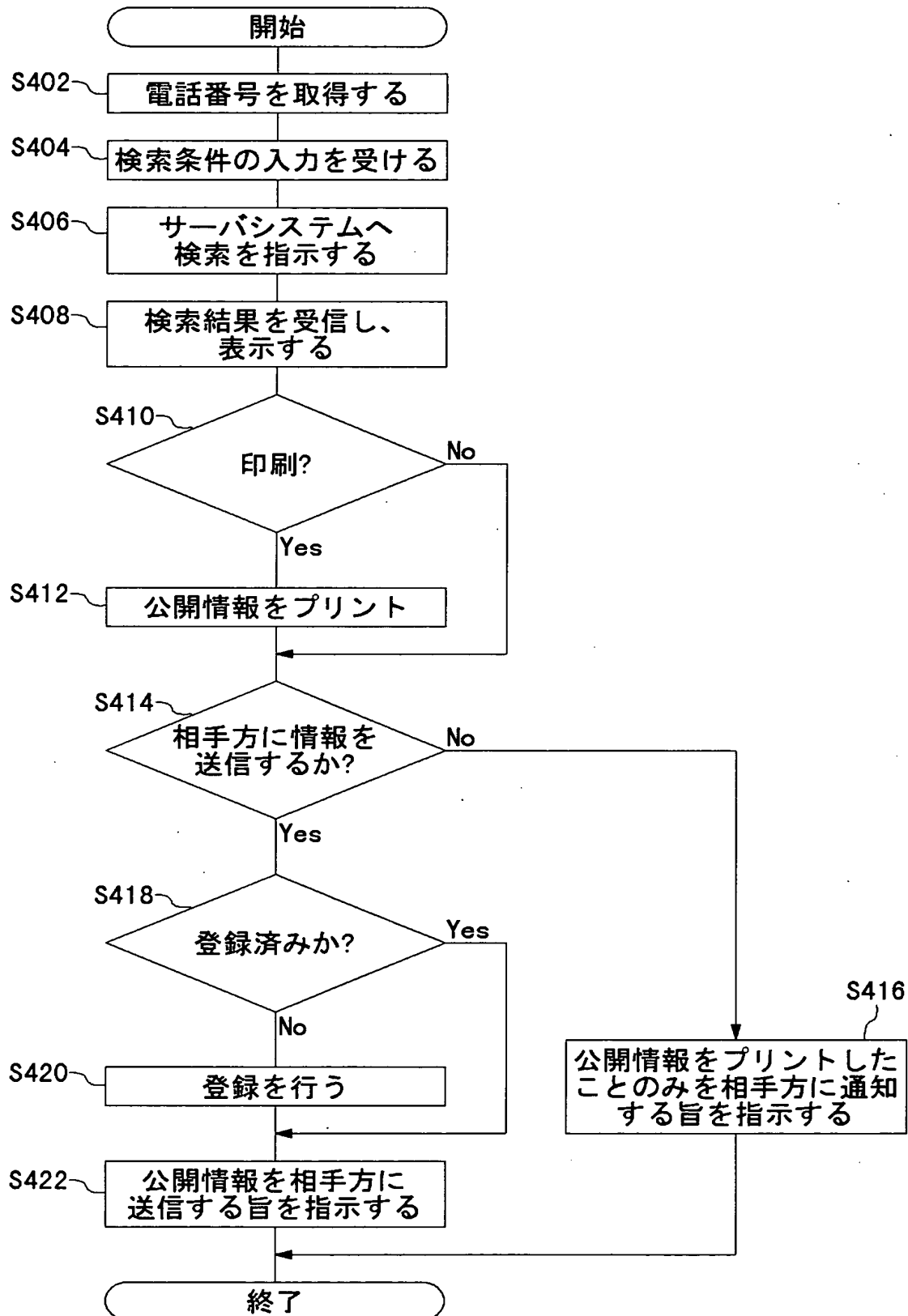
【図 1 1】



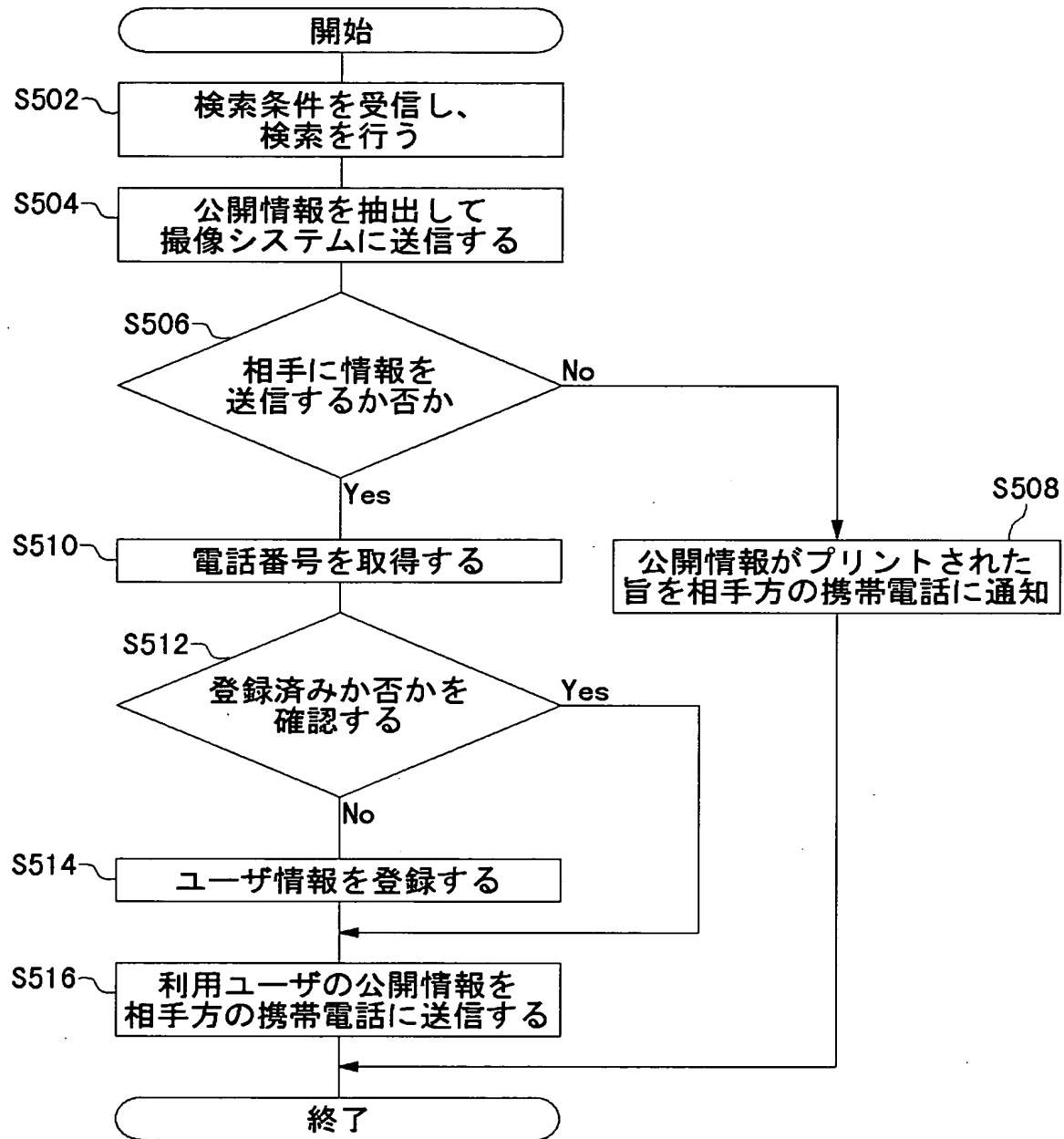
【図 1 2】



【図 1 3】



【図 14】



【図 15】

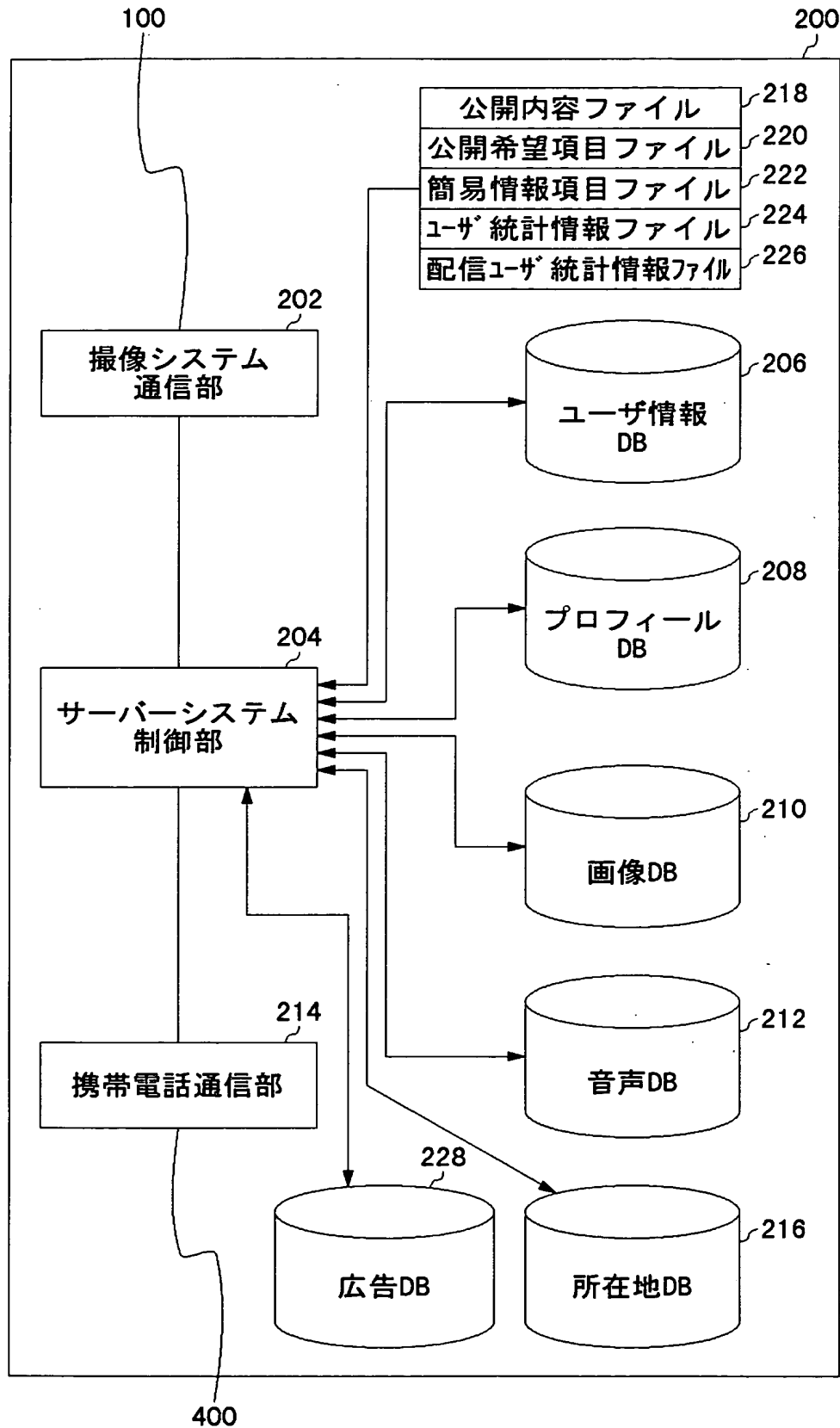
広告情報1

広告主識別情報	
広告内容	
配信対象	
性別	男
年齢	20-40
住所	東京都、神奈川県
趣味	ドライブ

広告情報2

広告主識別情報	
広告内容	
配信対象	
性別	男、女
年齢	20-30

【図16】



【図17】

ユーザ統計情報

年齢	男	女	住所	男	女	趣味	男	女
～9	5	8	東京都	410	507	カラオケ	103	209
10～19	24	36	千葉県	398	613	ドライブ	513	83
20～29	102	92	埼玉県	80	73	⋮	⋮	⋮
30～39	89	203	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮

【図18】

広告データベース

整理番号	広告主識別情報	広告内容	配信対象
⋮			
1525	—	—	—
1526	—	—	—
⋮			
⋮			

【図19】

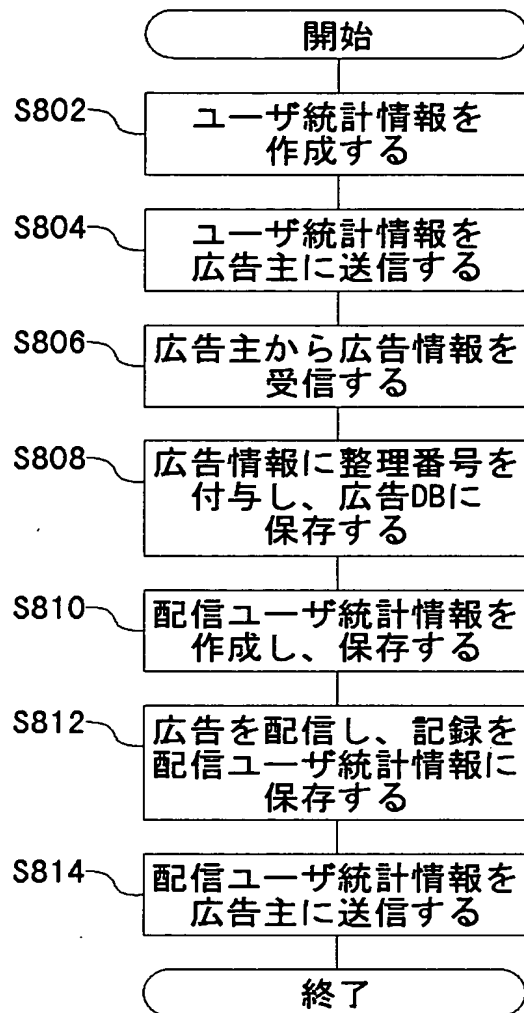
配信ユーザ統計情報1

整理番号=1525		
		男
年齢	20-29	10
	30-40	25
住所	東京都	29
	神奈川県	15
趣味	ドライブ	35

配信ユーザ統計情報2

整理番号=1526			
		男	女
年齢	20-30	94	57

【図 2 0】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 ユーザ間の情報交換を仲介し、かつユーザの希望にマッチした情報を各ユーザに提供する通信システムを提供する。

【解決手段】 サーバに保存されているユーザに関する情報から一部を抽出した簡易情報を作成し、この簡易情報を第 1 の通信手段に送信し、ユーザに関する情報は第 1 の通信手段と異なる第 2 の通信手段に送信する通信システム。

【選択図】 図 1 2

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [0 0 0 0 0 5 2 0 1]

1. 変更年月日	1 9 9 0 年 8 月 1 4 日
[変更理由]	新規登録
住 所	神奈川県南足柄市中沼 2 1 0 番地
氏 名	富士写真フイルム株式会社